

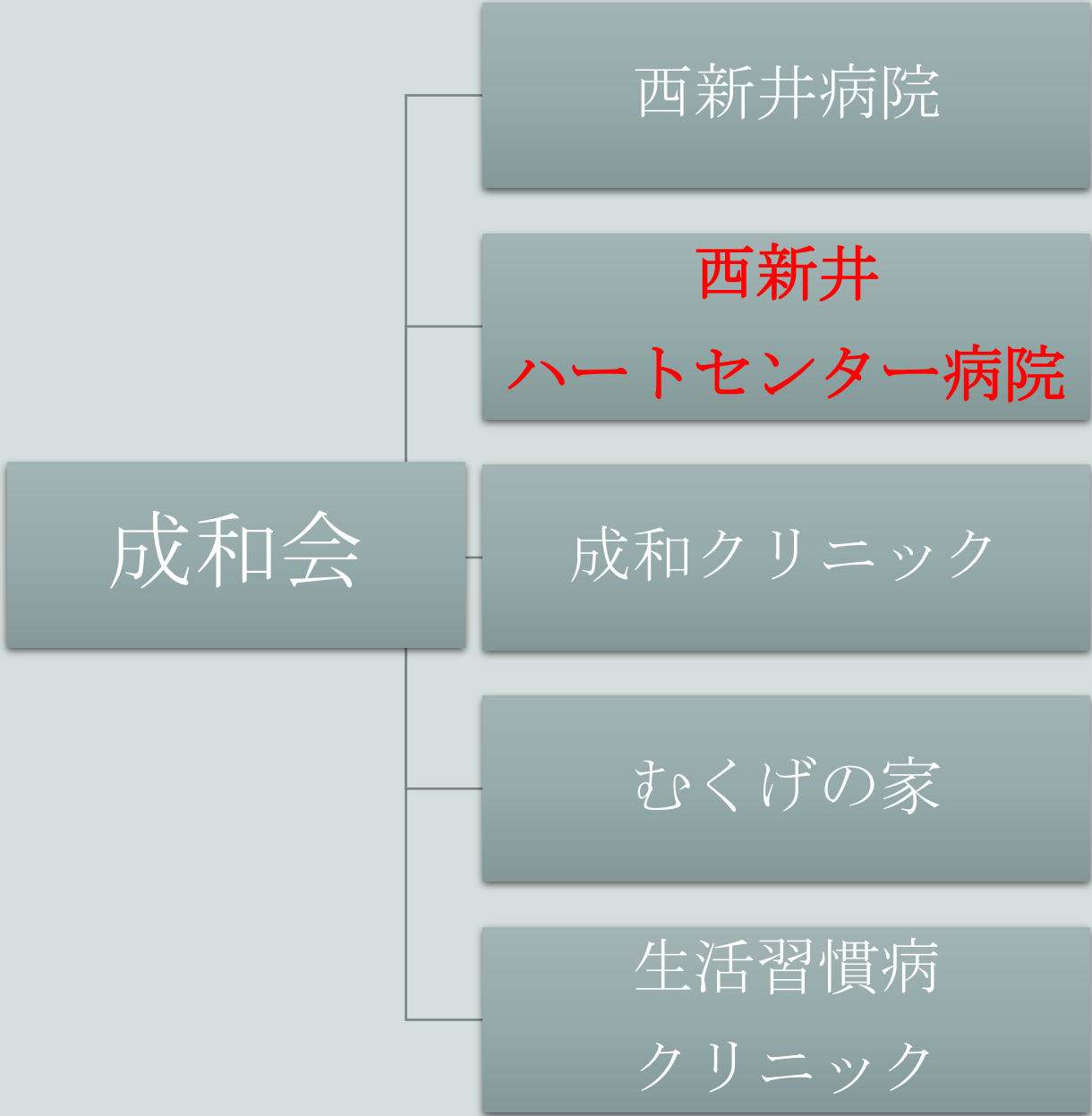
令和3年度 救急救命士 採用案内

医療法人社団 成和会
西新井ハートセンター病院



Welcome

西新井ハートセンター病院



病院概要

開設年月 平成22年10月1日
許可病床数 21床
診療科目 循環器内科 心臓血管外科

理念 「地域住民のために貢献し、地域と共に発展する」という基本的立場を堅持し、一人ひとりが一端を担い、その力を結集した医療体として活動することを通じて「人々の健康と幸福に寄与すべき責務」を果たします。

方針 1、「社会福祉」の実現
2、「地域医療」の発展
3、「教育研修」の充実

循環器内科・心臓血管外科 専門病院

西新井ハートセンター病院は、長く地域医療に携わってきた西新井病院を母体として、平成22年10月にオープンいたしました。

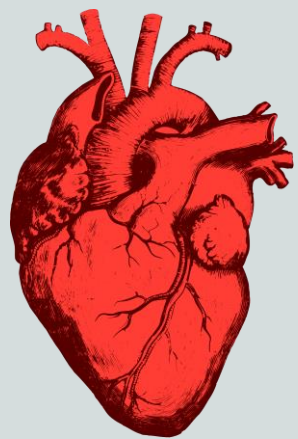
人口の高齢化に伴い、今後、着実に増加するであろう循環器疾患に対して、より多くの皆様に信頼と安心の医療を提供し、さらなる地域貢献に寄与することを目的としています。

2階建ての建物には、外来、CCU、ICU、病棟、カテーテル検査室、手術室等々の循環器疾患の診断・治療の必要な全機能を配備し、24時間体制で運用するシステムをとっています。



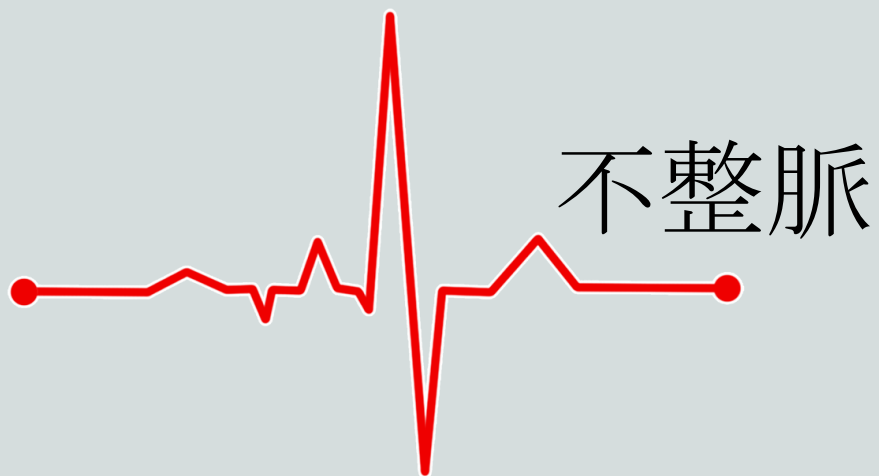
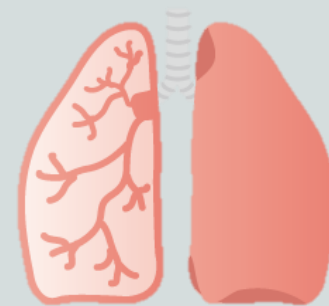


心臟專門病院



心筋梗塞

肺塞栓症



大動脈解離



心不全



救命士概要

西新井ハートセンター病院、看護部所属
民間救命士として働く
救急救命士法に基づき
院内看護助手マニュアルに従い、業務に就く

業務内容

救急外来、集中治療室、入院病棟の急性期看護助手業務
医師・看護師の補助
データ管理
手術室・心臓カテーテル室の補助
BLS講習会講師
消防庁再教育担当

他

業務内容例



病院救急車の運用

病院救急車の運用

西新井病院の救命士と協力して、救急車の管理・運用をしています。
近隣病院より依頼があれば、医師と一緒に搬送しドクターカーさながらの業務を行います。
運転技能評価や搬送事例検討を行い、緊急依頼の対応に備えます。

業務内容例

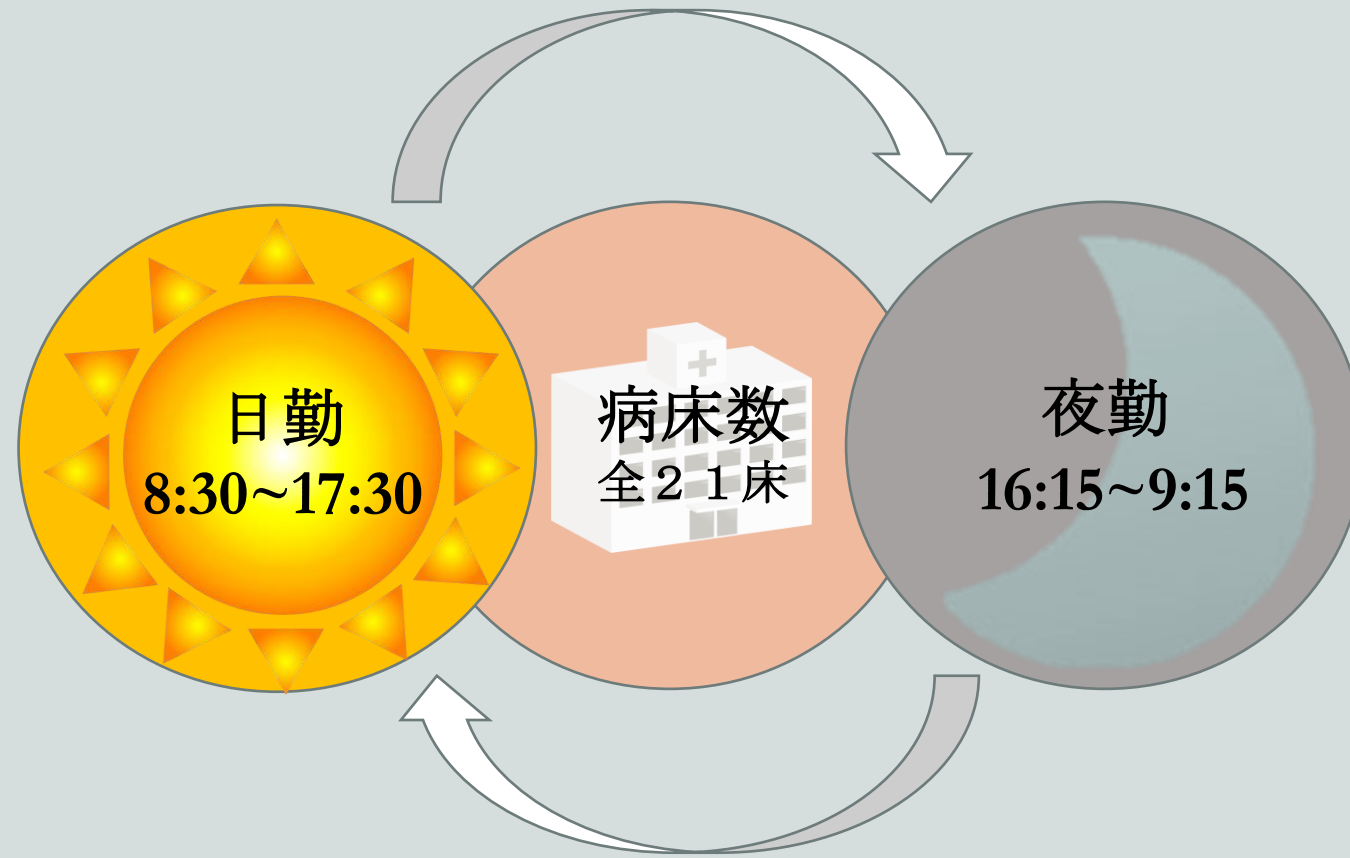


看護部に所属している為、
新人看護師と同じ研修が受けれます。

年間スケジュール

	成和会	救急車	講習会	外部	CCU
1月	*第2月曜 会議*				
2月	東京消防庁救命士の再教育	総点検	院内BLS研修講師		収容患者数調査報告
3月	キャリア評価	年度末検討会			詳細報告
4月	入社式				
5月	急性期看護補助体制研修	総点検			収容患者数調査報告
6月			看護学校BLS講師		
7月					
8月		総点検		日本臨床救急医学会	収容患者数調査報告
9月			院内救急研修講師		
10月	東京消防庁救命士の再教育	運転技能評価	院内BLS研修講師		
11月		総点検			収容患者数調査報告
12月	院内研究発表会				

勤務体制は二交代制



なので体調管理がとてもしやすいです。

たとえば、2、3日の日勤が続いて次の日が夜勤だとすると、夜勤の明けは必ず休日になります。

二交代制は1回の勤務時間は多少長めになりますが、その分、休みはしっかりとれますので、体調管理がとてもしやすいです。

新人救命士の一日の流れ

出勤は午前8時。夜勤も少しずつ。
慣れるまでは一日があっという間に過ぎてしまうでしょう。
病院全体がこじんまりしているので、仕事の流れもよくわかります。夜勤を体験してはじめて全体が見えてきたという声もありました。夜勤は看護師2人と救命士1人の3人体制が基本です。

- 8:30 看護部の朝礼があります。夜勤者からの仕事を引き継ぎ、病院全体の情報を把握します。
- 9:00 入院患者さんの状態を把握し、看護師と一緒にケアをします。随時救急の対応や処置の介助などを行います。
- 12:00 昼食の配膳をします。患者さんにとって食事時間は楽しみのひとつ。交代でお昼の休憩をとります。
- 17:30 夜勤の救命士に申し送りをします。
すべてを確認後、勤務終了となります。



新人救命士のスケジュール

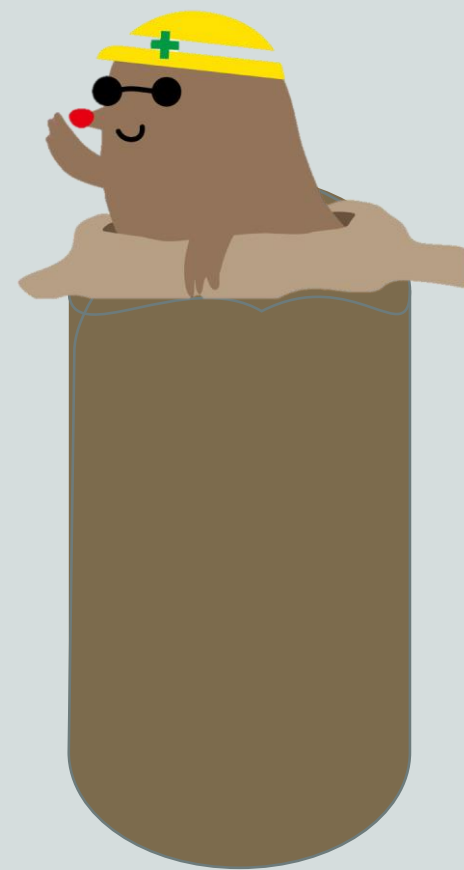
ハードルが高い??

飛んだ先に待っているものは・・・

心臓は誰もが知る重要な臓器のひとつ。心臓を中心とした知識と経験を積むことで全身管理ができるようになります。今後の仕事の幅も広げられる自信にも繋がるはずです。

救急受け入れから入院、退院までの流れを通して元気になっていく姿が見れるのもハートセンター病院ならではの魅力です。

単科の強みは



深く学べる

今までだって超えてきた



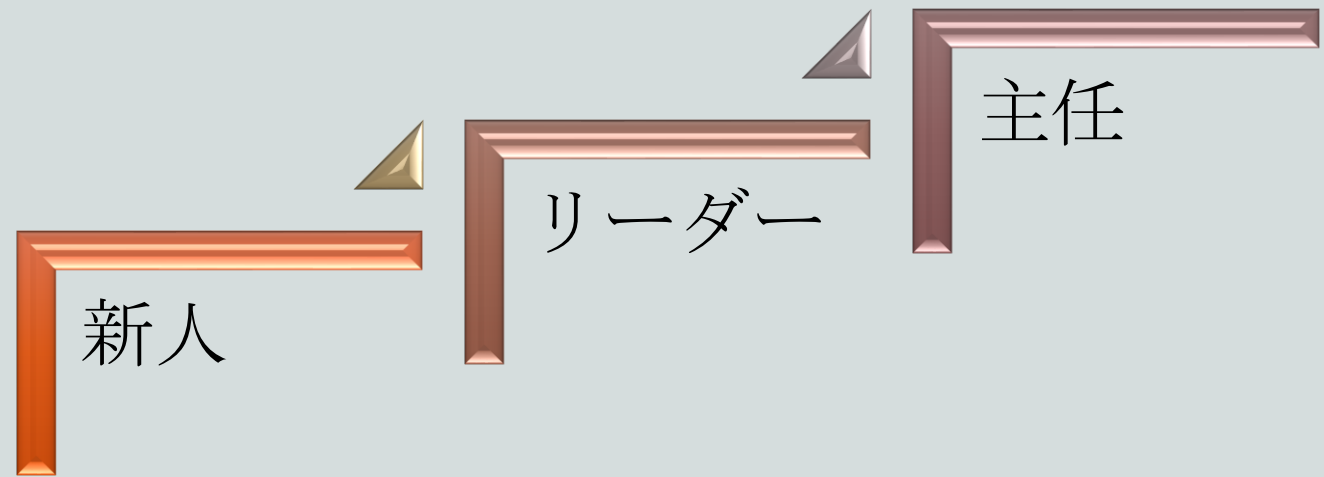
救命士国家試験

専門大学
専門学校

全身管理も夢じゃない
だって
心臓だもの

新しい民間救命士の在り方を作ろう

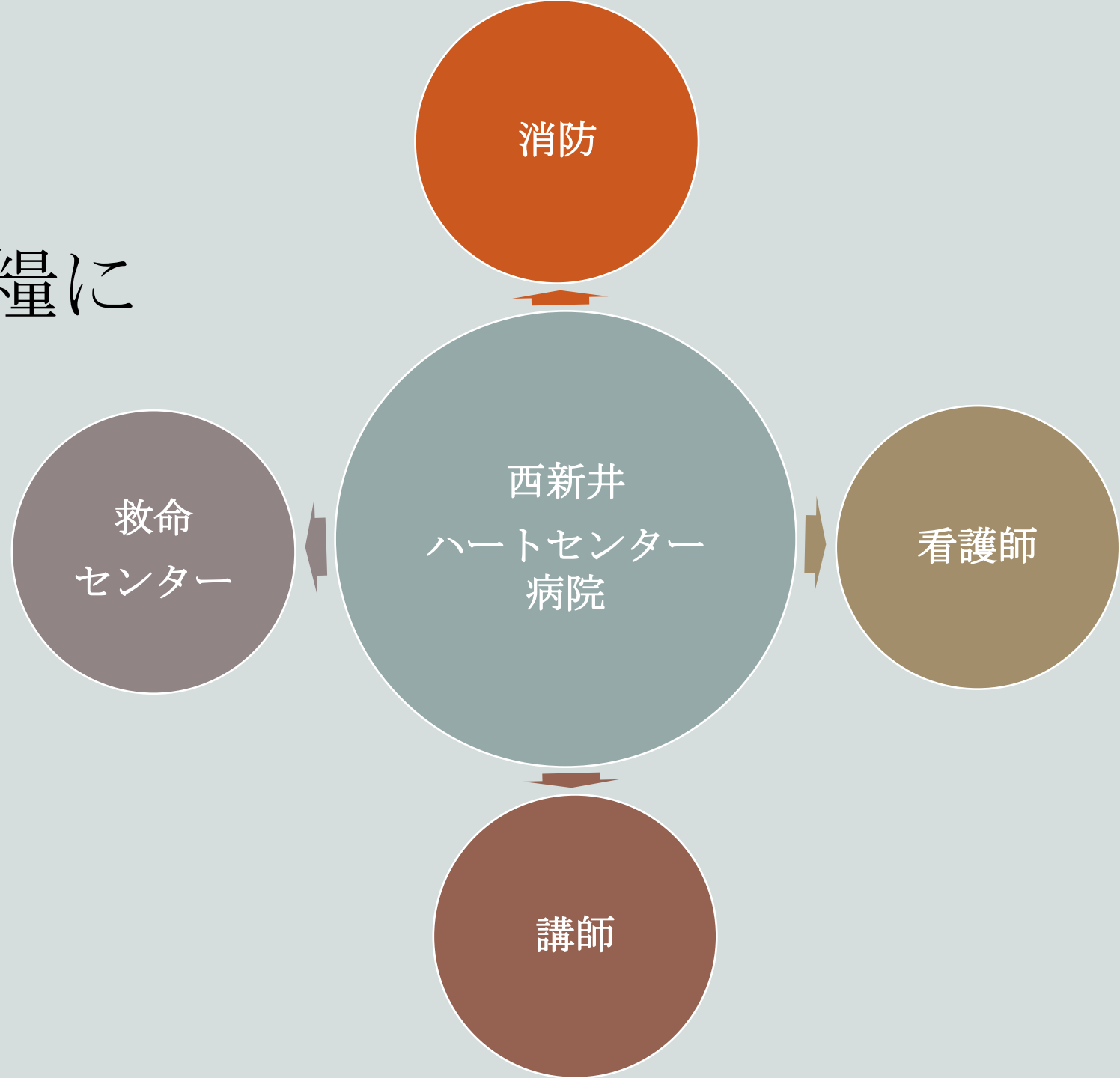
キャリアアップ制度



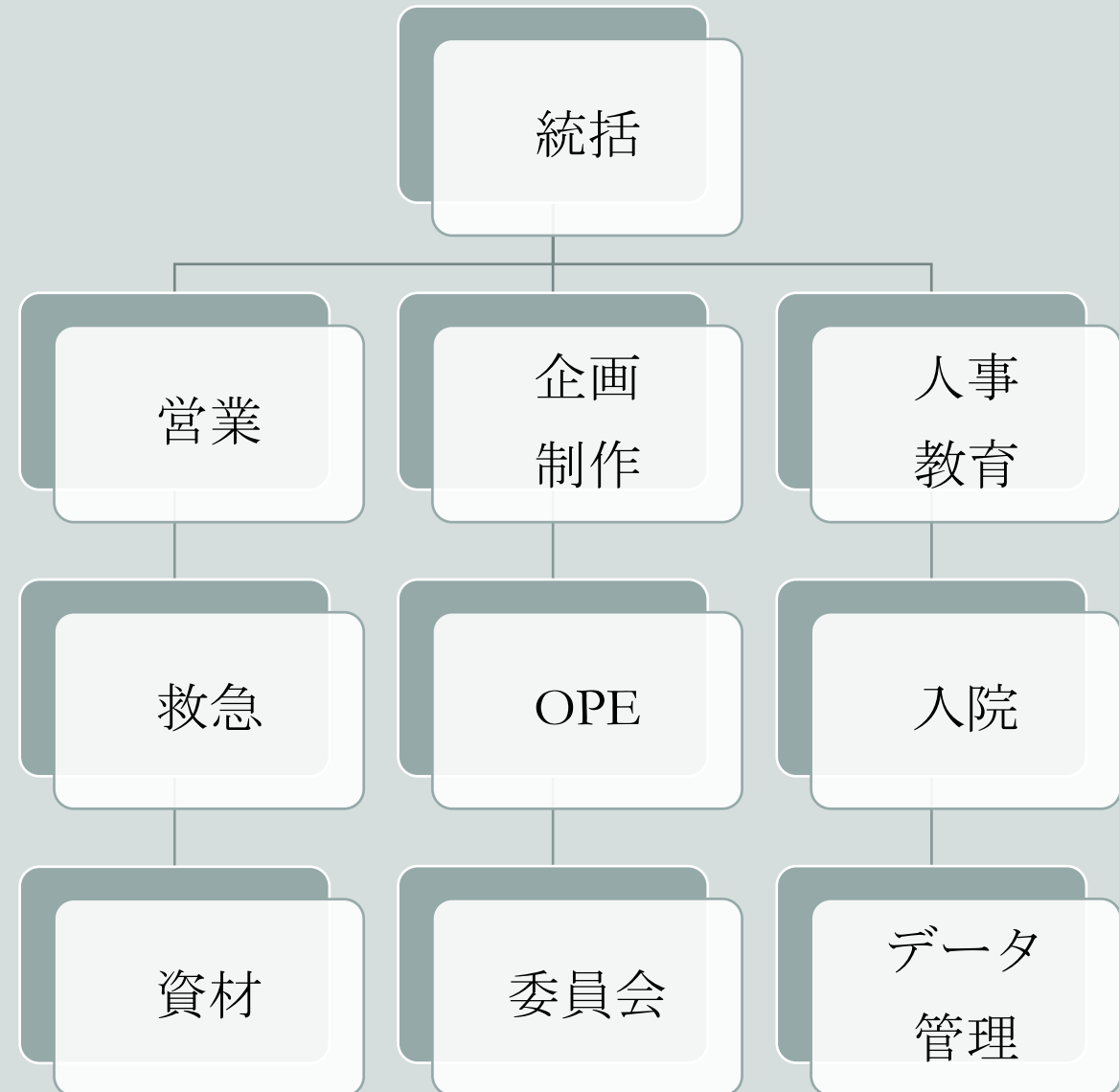
医療は常に進化しています。常に勉強することが求められます。医療技術や新しい機器に対応する為に、定期的に勉強会を開催しています。病棟業務のほか、ICU、カテ室、オペ室の専門性を学ぶこともでき、知識と技術を深められます。

医療現場の経験を糧に

未来は自由



未来予想図



From 西新井ハートセンター病院 救命士